

振興計画体系				総合戦略体系				事業名	事業目的	事業内容	令和5年度 事業費(千円)				実施状況	成果	課題	今後の方向性
											国県支出金	その他特定財源	一般財源(志基金含む)	合計				
4	4	1	4	7	寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業	寝具類等の衛生管理が困難な対象者が快適な生活を送ることができるよう寝具類等1式の洗濯、乾燥、消毒を年1回無料で行う。	寝具類等1式の洗濯、乾燥、消毒を年1回無料で行う。			528	528	145	寝具類等(掛布団、敷布団、毛布のうち3枚以内)の洗濯、乾燥、消毒を年1回無料で実施。市社協が受託していたが、令和2年度から直営事業とした。希望者が年々減少傾向にあることから事業縮小し、年2回から1回へ変更した。	寝具類等の衛生管理が困難な対象者が快適な生活を送ることができる。		現状維持		
4	4	1	4	7	生活指導型ショートステイ事業	目的が、長期利用ではなく、臨時的、短期的に社会適応が困難な高齢者等に対する援助を対象としており、生活習慣等の指導、体調管理を図り、要介護状態への進行等を予防する。(宝寿園、あけぼの園)	社会適応が困難な高齢者に対して、短期間の宿泊により生活習慣等の指導を行い、体調調整を図る。		29	263	292	156	対象者については、社会適応が困難な高齢者となっており、調査後決定している。また、受益者負担については、負担金の1割(381円)と、食事代は施設へ直接支払っている。	高齢者に対する虐待、養護老人ホーム入所待機者等、在宅での生活が困難な場合に緊急的に入所し、安心して生活できる体制を整えることができる。		現状維持		
4	4	3	4	7	災害見舞金支給事業	暴風、豪雨等の天災地変そ及び火災で不測不可避の災害が発生した場合に、被災者に対し、災害弔慰金及び災害見舞金を支給し、被災者の復興支援の向上を図る。	市内に住所を有するもので住家が、全壊(全焼)、半壊(半焼)、又は床上浸水した場合見舞金を支給する。			861	861	100	支給額については、全焼・全壊100,000円/件、半焼・半壊50,000円/件、床上浸水30,000円/件、災害弔慰金(死亡遺族)150,000円/件である。	り災者の復興意欲の向上を図ることができる。		現状維持		
4	4	3	4	7	戦没者追悼式事業	無宗派での追悼式を市として開催し、後世に平和意識の普及・啓発するため、実施する。	市主催の追悼式を無宗教方式で11月ごろに挙行し、戦没者に対して追悼の誠を捧げ、恒久平和を祈念する。			369	369	106	8月に伊崎田小による折り鶴献納実施。追悼式についてはコロナ禍により、式典を中止し、各地区慰霊塔・慰霊碑を市長・議長・副市長・教育長で巡拝した。	先の大戦において戦没した御霊に対し、追悼の意を表し、恒久平和を祈念した、遺族会との連携も図る事ができた。		現状維持		
4	4	3	4	7	合同金婚式事業	金婚式を迎えられることは、夫婦ともに努力し円満な家庭生活を営んでこられた証である。そのことを若い世代や市民に顕彰していく事業である。合併時にひとり金婚式も実施している。	結婚後50年を迎えられた夫婦を一同に迎え、合同で祝賀会を開催し祝福する事業として、市からの補助金により社会福祉協議会が実施してきたが、令和2年度から飲食なしの直営事業とした。			640	640	154	令和2年度・中止 令和3年度・ひとり金婚者も含む形で3月に実施し、20組が参加 令和4年度・前年と同内容で11月に実施、26組が参加	50年間を振り返る機会になり、思い出となったということで喜んで頂けた。		現状維持		